UNIVERSITAS KOMPUTER INDONESIA
JURUSAN SASTRA JEPANG

Semester	**: V**
Bahan kuliah	**: Dokkai III**
Dosen	**: Dra. Renariah, M. Hum**
Pertemuan ke	**: 7**

CD２枚つき

ニューアプローチ
中級日本語

基礎編　改訂版

New Approach Japanese Intermediate Course

日本語研究社　教材開発室

好きな色は人によって違います。
明るい色に比べて、 暗い色は、、、

比較(1)

色のイメージ

第1課

比較(1)　色のイメージ

好きな色は人によって違います。好きな色でその人の性格が分かると言う人もいます。でも、明るい色より暗い色のほうが好きな人は性格も暗いでしょうか。色と性格が関係があるかどうかは分かりませんが、色とその色からイメージするものは関係があるかもしれません。

青と赤と黄色の中でどれが一番「危険」をイメージしますか。だいたいどこの国でも赤から「危険」を連想するのではないでしょうか。赤のイメージはもちろん「危険」だけではありません。日本の中華料理のお店ではカウンターやテーブルは赤です。もしそれが青だったら、きっと食欲がなくなるでしょう。でも、青には別のイメージがあります。夏の暑い日はのどが渇きます。そんな時にあなたはどんな色のジュースが飲みたくなりますか。



日本で赤と青と黄色のジュースを用意して、道を通る人に実験してみました。黄色のジュースも人気がありましたが、青ほどではありませんでした。赤は一番人気がありませんでした。きっと青を見ると涼しく感じるのではないでしょうか。

別の実験では同じ形で同じ大きさの箱を２つ持ってもらって、どちらの箱が重いか尋ねました。１つは白で、もう１つは黒でした。ほとんどの人が黒い箱のほうが重いと答えました。でも、本当は２つの箱は同じ重さでした。明るい色に比べて、暗い色はなんとなく重く感じるようです。

性格
イメージ
連想する
中華(料理)
カウンター
別
感じる
尋ねる
本当は
比べる
なんとなく

■　本文設問

（1）赤から連想することは何ですか。
（2）青から連想することは何ですか。
（3）色によって重く感じたり軽く感じたりしますか。どんな色が軽く感じますか。
◇　本文の内容を参考にして色によってイメージがどう変わるか考えてみましょう。

■　本文新出語　（★は文型で学習）

名詞　　：性格　中華(料理)　カウンター　別(の)
名詞／動詞Ⅲ　：イメージ(する)　連想(する)
動詞　　：感じるⅡ　尋ねるⅡ　★比べるⅡ
副詞　　：本当は　★なんとなく

［自動詞と他動詞］

「かわく(渇く)Ⅰ」
・のどが渇く。
「かわく(乾く)Ⅰ」／「かわかす(乾かす)Ⅰ」
・洗濯物が乾く／を乾かす。
「通るⅠ」／「通すⅠ」
・人が通る／を通す。お客を居間に通す。

■　単語の意味の確認　（単語を入れなさい。必要なら形を変えなさい。）

【　性格　カウンター　別の　尋ねる　本当は　連想する　】

（1）場所がわからなかったので、そばにいる人に（　　）。
（2）私は青から海を（　　）。
（3）私とあの人は（　　）が合わないようです。
（4）（　　）食べたくなかったんですが、全部食べました。
（5）そこは（　　）しかない小さな店でした。
（6）そこはとても込んでいたので、（　　）店に行きました。

乾かす　通す　居間　そば

子供の遊びにはいろいろありますが、、、
まるで鳥のくちばしのような形をつくります。

様子 ・ 類似(1)

世界のじゃんけん

第2課

様子・類似(1)　世界のじゃんけん

子どもの遊びにはいろいろありますが、「鬼ごっこ」というのはだいたい世界中にある遊びのようです。その鬼はどうやって決めますか。日本では「じゃんけん」で決めるのが普通です。『じゃんけん、ぽん』と言って、グー、チョキ、パーのどれか1つを出して、負けた人が鬼になります。

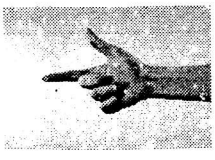
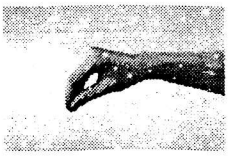
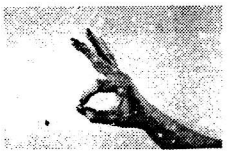
このじゃんけんも世界各地にあって、よく似ています。手を握る「グー」が「石」を、指を二本出す「チョキ」が「はさみ」を、手を開く「パー」が「紙」を表すのが一番多いです。石とはさみと紙の勝負ですから、グーはチョキに勝って、チョキはパーに勝つことが分かります。紙は石を包むので、パーはグーに勝ちます。国によって、グーが金づちだったり、紙が布だったりします。

マレーシアのじゃんけんはちょっと違います。グーとパーの形は日本とそっくりですが、チョキは指先を全部合わせて前に出して、まるで鳥のくちばしのような形を作ります。そして、パーは紙ではなくて水を表します。ですから、石と鳥と水の勝負です。

インドネシアにもじゃんけんのような遊びがあります。握りこぶしから親指だけを出すのが「象」で、人差し指だけを出すのが「人」、小指だけ出すのが「アリ」だそうです。象が人に勝って、人がアリに勝つのは分かりますが、どうしてアリが象に勝つのでしょうか。アリみたいに小さくても大きいものを倒すことができるところがおもしろいです。

遊び 鬼ごっこ
鬼
じゃんけん
グー　チョキ
パー
各地　似る
握る　指
表す
勝負
金づち
布
そっくり 指先
合わせる まるで
くちばし
握りこぶし
親指　人差し指
小指　アリ
～みたい
倒す ところ

本文設問(3)　A　B　C

■ 本文設問

(1)「鬼ごっこ」ではどうやって鬼を決めますか。

(2) 日本の「グー、チョキ、パー」はそれぞれ何を表していますか。それはあなたの国と同じですか、違いますか。どこが違いますか。

(3) マレーシアの「チョキ」の形を写真の中から選んでください。　B

◇ インドネシアの遊びでは、どうしてアリが象に勝つのだと思いますか。理由を自由に考えてみてください。

■ 本文新出語 （★は文型で学習）

名詞　：遊び　鬼　じゃんけん　各地　指　親指　人差し指　小指　指先
金づち　布　くちばし　握りこぶし　アリ　★ところ

な形容詞　：★そっくり　★～みたい

名詞／動詞Ⅲ：勝負(する)

動詞　：★似るⅡ　握るⅠ　表す(表わす)Ⅰ　合わせるⅡ　倒すⅠ

副詞　：★まるで

その他　：鬼ごっこ　「じゃんけん、ぽん」「グー、チョキ、パー」

[基本動詞の用法]

・(パーを／指を)出すⅠ。

[自動詞と他動詞]

「合うⅠ」／「合わせるⅡ」

・二人の意見が合う。

・みんなの意見を合わせる。手を合わせる。時計の時間を合わせる。

「倒れるⅡ」／「倒すⅠ」

・人(木)が倒れる／を倒す。

・(試合で)相手を倒す。

「決まるⅠ」「決めるⅡ」

・予定(リーダー)が決まる／を決める。

それぞれ　決まる　リーダー